



社員さんを『病気』から守ることとは…。

アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役
文／久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

ホームページ

- asahiglobal.co.jp
- super-chintai.com
- goldtrust.co.jp
- goldage.co.jp
- kubokawayoshimichi.com

私は室内を病気で亡くしましたから、病気の恐さを思い知らされています。本人も苦しいし家族も苦しいですね。『人病むと千人病む』と言われるほど苦しいものです。それなのに今の世の中は、癌になる人は2人に1人で、癌で亡くなる人は3人に1人だそうです（2016年の新癌患者数101万人）（癌死亡者38万人）。現代医学がいくら進歩しても、病気とは世の中から無くならないものようですね。その中で社員さん達を病気にさせない、病気から守る方法はあるのでしょうか？（？）。私はあると思います。

順番に言うと第①は癌以外の病気はだいたい健診で分かります。だから毎年必ず『健康診断』を受けることです。そして何か1つでも怪しい『再検査』が出たら、必ず病院に行くこと。しかしこのたつた2つのことが凄く難しいですね。健診はまずパートさんで社会保険に入っている人でさえ自己負担7,050円。加入していないと8,500円です。介護会社の場合は会社負担が法律で義務づけられていますが、他の会社では自己負担ですから健診しない人が多いのです（特に若い人達）。だから2018年1月からは、私は全員を全て会社負担にいたします。次に再検査の

費用も会社負担にしたいと思います。それでも行かない人がいるので病院へ行く4時間分を有給扱いといたします。まあこれで癌以外はなんとかなるでしょう。あと入院費用や高額医療費のために全社員さん（パート含む）の医療保険加入を会社負担で行う予定です。なんでそこまでやるのですか？（？）はい、それは室内のように病気で亡くなつて苦しむ社員さんや家族を一人でも無くしたいからですね。私は真剣です。

第②に癌はやつかいな病気ですね。これは健診で見つかった時は少し手遅れになってしまいます。だからすぐに抗癌剤か外科手術しかありません。なんとかもつと早く細胞レベルで癌が見つけられないのでしょうか？今現在、血液滴で13種類の癌が検査できる方法（95%の確率で）を国立がん研究センターが開発したのですが、実施までにあと3年かかります。ですから今は『腫瘍マーカー検査』しかありませんね。しかしこれは保険外適応で自己負担でないと検査できません。私は思いきってこれも全社員1,050人全員を会社負担にしたいと決心しています。そしてこの腫瘍マーカーで要注意の出た人はすぐに再検査に行つてもらいたいのです（費用は会社負担・4時間有休扱い）。あと3

年間はこれしか方法がありませんから、社員さんは全員腫瘍マーカーを追加して健診してください。お願いします。第③に、もうこなつたらあとは神だのみしかりません。私は病気を見つけたときに、天才的な靈能者の先生を探しまして、第一回目の靈能者健康診断を12月20日（水）の3時から7時の間に実施いたします。まずは役員と幹部社員さん50人くらいですね。社長もついに気が狂つたのかと思われますが、私はいたつて冷静で正常です。どんなことをしてもいいので社員さんを病気から守りたいのです。世の中には科学で解明されていない不思議なこともたくさんありますから否定はできません。この50人の中から、はいあなたはここが病気ですよと言われて、実際に病院へ行って検査したら当たつたとなれば不思議なパワーも証明されることでしょう。しかし証明なんてどうでもいいのです。なりふりかまわず、私は何としても病気は早く見つけると決心しているのです。

私もだんだん興奮してしまって、これ以上文章を書くと問題ですね。まあ、ということで社員さんの病気探しが始まります。社員さんを病気から守りたいのです。室内と同じ苦しみはさせたくないからなんですね……。

わくわく
夢ニュース【高齢者住宅】

ゴールドエイジ三条OPEN!
愛知県一宮市に33戸の
ゴールドエイジがオープンしました
毎日嗜好を凝らしたイベントがウリのデイサービス併設です。

2017

12月
No.131



愛知県一宮市:ゴールドエイジ三条